

令和5年度

就労継続支援事業B型

就労支援センターはばたき

事業報告書

自 : 令和 5年 4月 1日

至 : 令和 6年 3月31日

1・事業の目的と運営

就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識・技能を高める。また、日常生活、経済的自立が図られるよう支援していく。

2・運営方針

- ①利用者に対して、自立と社会活動への参加を促進する観点から、必要な訓練及び作業の提供を適切に行う。
- ②利用者の意思及び人格を尊重し、常にその立場に立って支援を提供する。
- ③出来る限り居宅に近い環境の中で、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、関係市町村、障がい福祉サービス機関、地域の保健医療サービス又は福祉サービスを提供するものとの連携に努める。

3・職員の配置状況

職種	常勤		非常勤	
	専従	兼任	専従	兼任
管理者	名	0.5名	名	名
サービス管理責任者	1名	名	名	名
職業指導員	1名	0.5名	名	名
生活支援員	1名	0.5名	名	名
庶務	名	0.5名	名	名
目標工賃達成指導員	名	1名	名	名

※管理者 兼 目標工賃達成指導員 1名

※職業指導員 兼 目標工賃達成指導員 1名

※庶務 兼 生活支援員 1名

4・利用者の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延べ数(人)	323	308.0	296.5	221.5	227.5	283.0	
所員人数(人)	20	20	20	21(新規1名)	21	20(退所1名)	
工賃支給額	339,850	327,800	318,400	244,000	250,600	311,000	1,791,650

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ数(人)	305.5	262.5	200.0	221.5	270.0	284.5	3203.5
所員人数(人)	20	20	20(退所1名)	20(新規1名)	20	20	242
工賃支給額	326,050	266,350	210,350	250,450	303,300	326,250	3,474,400

比較	新規	退所	延べ人数	工賃総額
令和5年度	2名	2名	3,204	3,474,400
令和4年度	1名	2名	2122.5	3,988,050

5・就労支援

評価	<p>①社会参加とコミュニケーション力向上、販売体験につなげる目的で毎月定例で役場前販売を実施。</p> <p>②施設外就労(農福連携)による利用者手当を新設。積極的な参加につながった。</p> <p>③利用者の体調に合わせ作業を提供し、常に声掛けをした。</p>
課題	<p>①利用者一人一人が当日の作業を自発的に決めていない。(作業内容の充実)</p> <p>②利用者工賃向上のために販売額と販売数を増やしたいが儲けを控えると工賃が上がらない状況。</p> <p>③利用者が一人でも作業に取り組めるよう、分かりやすい指導とモチベーションの向上を図る。</p> <p>④既存事業の手順見直しにより、職員は声掛けのみで支援できる体制構築が必要。</p> <p>⑤積極的に作業の選択ができ、打ち込める環境を整備する。</p>

6・生活支援

評価	<p>①毎朝のバイタルチェック(体温・血圧・服薬確認)体調管理をした。</p> <p>②感染症対策の重要性から衛生・清潔を意識できるよう勉強会を実施した。</p> <p>③利用者個々人の住まいの環境美化意識を高めることができた。</p> <p>④毎食後の個人用コップ洗いは利用者自身で実施。</p> <p>⑤食事のマナーと詰まり防止のため、よく噛み、ゆっくり食べるよう声掛けしている。</p> <p>⑥利用者間でのタバコや金銭の貸し借りでトラブルがあり、指導を行った。</p>
課題	<p>①丁寧な清掃を指導していく。</p> <p>②作業後の片付けと手洗いの徹底を習慣づきよう支援していく。</p> <p>③食生活、体調管理の見直しが必要と思われる利用者が増えている。</p> <p>④個別目標がサビ管任せになっており、計画立案を一緒に実施できていない。</p>

7・はばたき行事

	行事	場所	内容
4月	①焼き芋パーティー	はばたき	グラウンドゴルフと石焼き芋
	②ショッピング	村内	食材調達に難しい方の為の買い物。
	③浜下り	ヒーピー浜	BBQ,ゴミ拾い
	④障がい者卓球大会	豊見城市民体育館	県身体障がい者卓球大会(初心者の部)
5月	①こいのぼり掲揚	農村公園	こいのぼり掲揚
	②ショッピング&ドライブ	轟の滝	全員で名護方面で買い物とドライブを楽しむ
6月	①4・5・6生まれ誕生会	はばたき	慰労。レク・カラオケ
	②視察研修	夢のかけはし	村外就労事業所見学
	③北部地区親の会「総会」		
	④県モルック大会	金武町保健センター	モルック体験と試合
7月	①火災避難訓練	はばたき	避難訓練と予防の勉強会
8月	①七月遊びぬ集い	農村公園	旧盆中日にエイサー鑑賞
9月	①障がい者卓球大会	豊見城市民体育館	県身体障がい者スポーツ大会
	②誕生会&ひるぎの会「月見会」	はばたき	慰労・レク・カラオケ
10月	①避難訓練	農村公園	法人全体の避難訓練と消火訓練
	②県身体障がい者スポーツ大会	県総合運動公園	ボール投げ
	③村祭り	農村公園	販売・展示
11月	①鑑賞会	センター大ホール	漢那小(エイサー)、松田小(学習発表)

12月	①ショッピング ②村祭り慰労、X'mas会、誕生会 ③県身体障がい者福祉大会	村内 北谷町 恩納村ふれあいセンター	食材調達に難しい方の為の買い物。 焼き肉ランチ 式典、報告会
1月	①初詣&餅つき大会	金武町、はばたき	初詣と餅つき
2月	①阪神セレモニー&お花見ドライブ ②社協「感謝の集い」 ③しめ縄作り	ドーム、本部町 漢那区公民館 はばたき	優勝パレー見学ドとお花見 慰労と懇親 ベチバーを使った体験会
3月	①レク活動 ②ひるぎの会「ピクニック」	農村公園・体育館 豊見城市	グラウンドゴルフ、モルック、卓球、バドミントン おきなわ工芸の杜見学&ランチ&ドライブ

※4月～毎月1回役場前販売(第3水曜日)

※4月～毎週火曜日 石焼き芋販売

※その他～MIXさんによる出張散髪(毎月)

評価	①運動会 ②七夕 ③ショッピング ④誕生日会 ⑤視察研修 ⑥勉強会 ⑦レク	・開催時期のコロナ感染拡大により未開催。 ・開催時期のコロナ感染拡大により短冊に願い事を書き、発表。飾り付けのみ。 ・交通手段を持たず、まとまった買い物にいけない利用者のために毎月実施。 ・誕生者が主役となるよう配慮し、大いに盛り上がった ・金武町のB型事業所が運営する調理場やレストランを見学。 ・その時々の実態に合わせ随時開催。職員、利用者ともに意識が向上した。 ・毎週金曜日を中心に定期的に開催できた。
課題	①勉強会を定期でも開催できるように職員の当番制にした方が良い。 ②誕生日会でのレクの取り組みがパターン化しないように内容に配慮していく ③運動不足解消の為、引き続き軽スポーツを増やす	

8・職員研修

4月 3日	自己評価・年度目標	はばたき
5月 8日	社協・法人とは	はばたき
6月 16日	防災研修	タピック名護21世紀の森
6月 27日	個人情報保護	村役場大会議室
7月 7日	統合失調症	はばたき
8月 21日	幻聴	はばたき
9月 4日	BCP研修	県総合福祉センター
9月 21日	EM石鹸づくり	はばたき
10月 12日	社協の中長期計画	浦添市総合福祉センター
10月 27日	社協のBCP策定	今帰仁村社協
11月 7日	農福連携技術支援者育成研修	沖縄市、うるま市
11月 15日	災害マニュアル策定研修	大宜味村社協
12月 13日	DWATおきなわ研修	県総合福祉センター
2月 20日	しめ縄作り教室	はばたき
3月 7日	災害ボランティアセンター運営訓練	北谷町ニライセンター

成果	①災害対策を中心に支援環境の整備につながった。 ②農福連携の取り組み方を学び、自主事業拡大に見通しが立った。
課題	①通常業務が多く、研修時間の確保が難しい。 ②今年度もコロナ禍により、外部講師の受け入れ、施設外への訪問が難しい状況が続いた。

9・売上げ

	自主事業						委託事業	
	手土産 (未来きのこ 会)	EM石鹸	花・野菜苗	門松	石焼き芋	村祭り	ベビーリフ袋 詰め	廃棄物分 別収集
令和5年度	334,730	74,625	53,918	581,000	1,049,430	580,000	261,258	3,168,000
令和4年度	436,687	51,695	126,041	597,000	737,588	469,060	345,128	3,168,000

	自主事業	委託事業	合計	役場前販売
令和5年度	2,673,703	3,429,258	6,102,961	181,000
令和4年度	2,418,071	3,513,128	5,931,199	128,510

成果	①門松づくりが慣れてきて売り上げ増大につながった。 ②新たにスタートした石焼き芋と久々開催された村祭りのおかげで大幅な売り上げ増大。 ③資源ゴミ回収の負担軽減により他の事業に取り組む時間が増えた。
課題	①仕上げ作業が利用者に難しいものが多い分、職員の負担が大きい。 ②季節に応じた農作物の充実が課題。 ③売り上げと比べてほとんどの生産物に関し採算が合わない状況。

10・給付費

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和5年度	2,581,740	2,595,100	2,616,580	1,975,480	1,946,540	2,410,900
令和4年度	2,770,190	2,606,420	3,023,760	2,598,520	2,875,990	2,833,930

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	2,592,930	2,250,220	2,120,200	1,565,740	2,388,660	2,412,970	27,457,060
令和4年度	2,757,730	2,463,450	2,377,820	2,365,070	2,481,960	2,796,450	31,951,290

成果	令和4年度まではコロナ禍による国の施策にて給付費が増大していた。令和5年度から通常 の対応となり、利用者の出勤に応じた給付となった分減額しているものの、当初予算以上の収 入は上げることができている。
課題	①新規利用者が少ない。学生や保護者に選ばれる作業所としての事業見直しが必要。 ②常時通所人数が安定していない。登録人数を増やす必要がある。 ③工賃向上計画に基づいた目標工賃平均額の達成が難しい。